

平成 2 1 年度 決算報告書

国立大学法人 弘前大学

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	11,367	11,261	△ 106	(注 1)
施設整備費補助金	1,463	1,601	138	(注 2)
船舶建造費補助金	0	0	0	
施設整備資金貸付償還時補助金	0	0	0	
補助金等収入	106	2,735	2,629	(注 3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	53	53	0	
自己収入	18,694	19,400	706	
授業料、入学金及び検定料収入	3,980	3,993	13	(注 4)
附属病院収入	14,567	15,262	695	(注 5)
財産処分収入	0	0	0	
雑収入	147	145	△ 2	(注 6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,700	1,891	191	(注 7)
引当金取崩	60	59	△ 1	(注 8)
長期借入金収入	1,730	1,473	△ 257	(注 9)
貸付回収金	0	0	0	
承継剰余金	32	32	0	
目的積立金取崩	1,819	1,983	164	(注 10)
計	37,024	40,488	3,464	
支出				
業務費	28,089	28,444	355	
教育研究経費	14,957	14,328	△ 629	(注 11)
診療経費	13,132	14,116	984	(注 12)
一般管理費	1,596	1,682	86	(注 13)
施設整備費	3,246	3,127	△ 119	(注 14)
船舶建造費	0	0	0	
補助金等	106	2,735	2,629	(注 15)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,700	1,309	△ 391	(注 16)
貸付金	0	0	0	
長期借入金償還金	2,287	2,252	△ 35	(注 17)
国立大学財務・経営センター施設費納付金	0	0	0	
計	37,024	39,549	2,525	
収入－支出	0	939	939	

## ○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、主として当初、計画をしていた退職手当収益化を行わなかったことにより、予算金額に比して決算金額が105,837,734円減となっています。
- (注2) 施設整備費補助金収入については、平成21年度補正予算において、高精度放射線治療システム、遺伝子発現・薬剤分析システム及び、超高移動度半導体薄膜分析評価システムが措置されたことにより、予算金額に比して決算金額が137,586,010円多額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、平成21年度補正予算において、設備整備費補助金が措置されたこと及び、補助金獲得に努めたことにより、予算金額に対して決算金額が2,628,800,310円多額となっています。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、当初の見込みより入学者数及び、入学志願者数が多かったことにより、予算金額に比して決算金額が12,838,090円多額となっています。
- (注5) 附属病院収入については、主として、腫瘍内科における外来化学療法件数の増加及び、循環器系手術にかかる医療材料使用件数の増加により、予算金額に比して決算金額が694,750,743円多額となっています。
- (注6) 雑収入については、主として農場収入の減、教員免許状更新講習料の減により、予算金額に比して決算金額が1,535,347円少額となっています。
- (注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、主として受託事業、受託研究等に係る受入額の増により、予算金額に比して決算金額が191,411,867円多額となっています。
- (注8) 引当金取崩については、主として附属病院における任期付常勤職員に係る賞与引当金の減により、予算金額に比して決算金額が1,450,375円少額となっています。
- (注9) 長期借入金収入については、主として基幹・環境整備において不要額が発生したことにより、予算金額に比して決算金額が257,130,000円少額となっています。
- (注10) 目的積立金取崩については、主としてコラボ弘大の建設事業、50周年記念会館改修事業を行ったことにより、予算金額に比して決算金額163,592,830円多額となっています。
- (注11) 教育研究経費については、主として人事院勧告と同様の取扱いとしたことによる期末勤勉手当への影響、常勤教員数減等に伴う人件費の減により、予算金額に比して決算金額が628,830,533円少額となっています。
- (注12) 診療経費については、主として一般診療経費の増により、予算金額に比して決算金額が983,954,000円多額となっています。
- (注13) 一般管理費については、主として改修工事等に伴う目的積立金取崩の増により、予算金額に比して決算金額が85,586,775円多額となっています。
- (注14) 施設整備費については、主として基幹・環境整備において不要額が発生したことにより、予算金額に比して決算金額が119,543,990円少額となっています。
- (注15) 補助金等については、平成21年度補正予算において、設備整備費補助金が措置されたこと及び、補助金獲得に努めたことにより、予算金額に対して決算金額が2,628,800,310円多額となっています。
- (注16) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、主として寄附金において支出額の減等により、予算金額に比して決算金額が390,742,730円少額となっています。
- (注17) 長期借入金償還金については、利率の変動により、予算金額に比して決算金額が35,313,342円少額となっています。